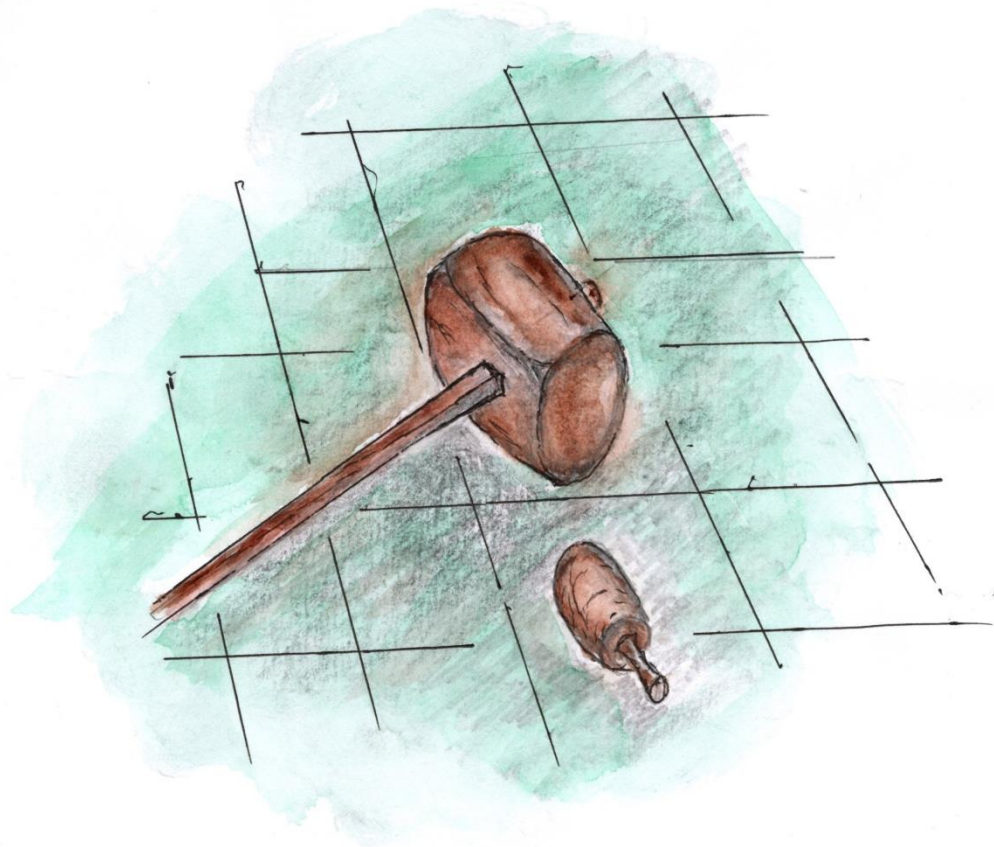


吹田の郷

発行/NPO 法人すいた市民環境会議 会長/小田忠文 ホームページ<http://www3.big.or.jp/~sskk/sskk.htm> 設立/1997年3月15日
事務局/〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目8-28-106 中村小夜子 TEL/090-8375-0647 FAX/06-6386-9491 編集/会報委員会
年会費/正会員(個人・団体)1,000円、正会員(法人)10,000円、購読会員1,000円、賛助会員10,000円 郵便振込口座番号/00980-3-28845



目次

1. 表紙「小槌とカケヤ」
2. 会長コラムと表紙の絵説明
3. 自然エネルギーすいた (SES) ニュース
検証 電気代・ガス代はどのくらい上がっているか
(その2) 1年前の第135号での検証と比較
4. 生きもの委員会ニュース
 - ・千里第4緑地キンラン受難の歴史
 - ・佐竹台ヒキノカサ・万博公園クゲヌマランなど
6. 生活環境委員会ニュース
環境会議のエコクッキング②
8. まちなみ委員会ニュース
景観探訪② ～再開発が進む北千里～
10. 吹田ヒメボタルの会
～光ってこそホテル～ 大阪府みどりの功労者受賞
11. 知床あれこれ
知床 100m²運動地でのボランティア活動
12. 関連イベントのお知らせ
 - ・事務局よりお知らせ 総会案内など
 - ・イベント案内
「ヤマサギソウ観察会」開催

春夏秋冬

会長 小田忠文

5月から新型コロナウイルス（以下コロナ）は感染症法の「5類」に移行して人々の動きは急速にコロナ以前の状態に戻ってきました。おもえば2020年2月、ダイヤモンド・プリンセス号でのコロナ感染から始まったコロナ騒動は、3月に小中学校が一斉休校になり、大相撲春場所が無観客開催、選抜高校野球が中止になるなどと広がっていきました。新学期が始まる4月7日から5月21（一部25）日まで緊急事態宣言が出され世の中が凍ってしまいました。▲大相撲5月場所は中止となり葵祭や祇園祭の山鉾巡行・宵山行事が中止になりました。プロ野球の開幕は6月19日になり、オリンピックも2021年に延期されました。夏の高校野球は春の大会に出場予定だった32校が最小限の関係者のみが見守る甲子園球場で各校1試合ずつ交流戦をしました。▲数年前から提唱されていたリモートワークが一気に普及しました。わが家は5月からzoomを取り入れ練習を兼ねて孫たちと面会する機会をつくりました。当初は契約の方法もわからず40分ごとに切れては繋ぐ作業を繰り返しました。7月には浜屋敷の理事会がzoomで開かれていることを知り、当会も8月から吹田のレッドリストの検討会議をzoomとリアルハイブリッドで始めました。秋になると各種セミナーがzoomで参加可能となり、セミナーや講演会は現地に行くより聞きやすく、交通費もかからず至便であることに気づきました。今までなら東京会場まで行って受講する資格試験もzoomになって便利さを感じました。11月には当会理事会がzoomで開かれるようになりました。▲「便

利で安価なリモート会議」に対して従来のリアル会議は、会議が終わってからのささいな私語、会議では言えなかった本音とか裏話、これらこそが人間関係の潤滑油だったのです。リモート会議にはその潤滑油が欠けていることがわかってきました。広島でのG7会議もオンラインで可能なはずなのにあって嚴重警備の中で開かれるのは、ひそひそ話が重要なのでしょうか。たとえばG7で唯一、一帯一路構想に参加しているイタリアに小声でつつこむことはオンライン会議ではしにくいでしょう。▲2020年だけで第一波から第三波がありましたが、今から思えば小さな波でした。しかし重症患者の治療方法が確率するまでは、「かかったら死を覚悟」という状況でした。その後、大学もリモート講義が主流となり、在学中に実習が求められる学科の学生にとって、リアル実習の経験不足は否めません。とくに対面してこそその看護や介護、保育、教育、医療関連の実習ができなかった卒業生のハンディキャップが心配です。ほかにも技術習得が必要な学生はリモートでの実習は不安だったろうと想像に難くありません。▲こんなコロナ騒動中、身近な人が表彰されました。日本野鳥の会大阪支部、吹田野鳥の会そして当会でも活躍なさっている平 軍二さんが、2022年5月21日、野生生物保護功労者表彰で環境大臣賞を受賞しました。市内でオオキンケイギクの駆除をしてきた「特定外来植物から吹田の自然を守る会」が2022年6月30日、吹田市の環境表彰制度の対象者として表彰されました。当会理事で吹田ヒメボタルの会の塩田敏治さんが2023年5月12日、大阪府みどりの功労者として表彰されました。私たちの地道な活動が評価されてうれしいことです。これから始まるポストコロナ時代はどんな景色が広がっているのでしょうか、たのしみです。

<表紙の絵>

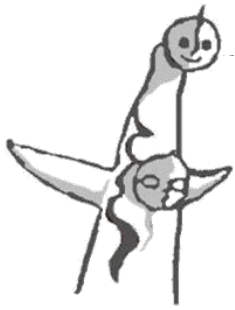
思い出の原風景シリーズ（17）

「小槌とカケヤ」

かつての農家には、「杭」を打つ「カケヤ」や「藁」を打つ「小槌」があったが、それを使って「クワガタ」などの虫たちを採った思い出がある。

夏になって、雑木の樹皮に樹液が滲み出すようになると、樹液を吸いに虫たちが集まってくるが、「カケヤ」や「小槌」で「ゴツン」と幹に衝撃を与えると、樹上に居た虫たちが、野鳥などの外敵がやって来たかと勘違い（？）して、「落ち葉」や「ササ」の陰に隠れようと「手足を縮めて（？）」落ちてくるのを捕らえた。

（表紙の絵と文：生きもの委員 塩田 敏治）



検証 電気代・ガス代はどのくらい上がっているか (その2)

1年前の第135号でも同じテーマで検証してみましたが、1年経ってどうなっているでしょうか。今回も、1年前と同様のデータで検証します。

1. 現在の状況

前提として今年1月使用分から「電気・ガス価格激変緩和対策事業」(以下、緩和対策)によって、電気は7円/kWh、ガスは30円/m³の補助があります。3月分消費者物価指数では、全国平均前年同月比で電気代-8.5%、都市ガス代+10.0%ですが、これは緩和対策後の数値です。関西電力の従量電灯Aプランの120kWhまでの単価(電力料金±燃料費調整単価+再エネ賦課金)は、

一昨年4月:20.31-1.16+2.98=22.13円/kWh

昨年4月:20.31+2.24+3.36=25.91円/kWh

今年4月:20.31-4.76+3.45=19.00円/kWh

で、-26.7%となります。大阪ガスの使用量50m³までの単価(基準単位料金±単価調整額)は、

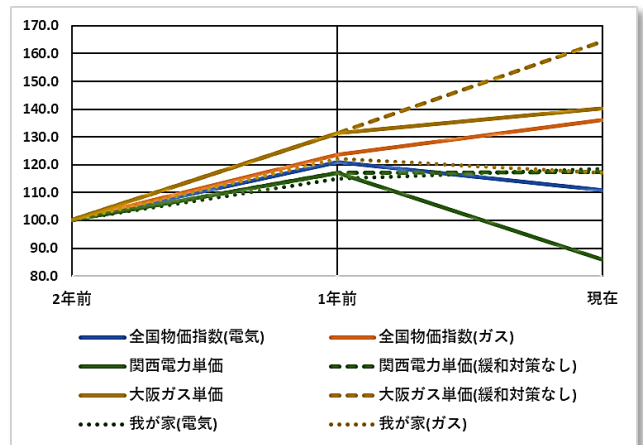
一昨年4月:144.52-20.68=123.84円/m³

昨年4月:144.52+18.26=162.78円/m³

今年4月:144.52+29.22=173.74円/m³

で、+6.7%となります。我が家のデータでは、電気料金:一昨年23.32円/kWh→昨年26.81円/kWh→今年27.63円/kWh、ガス料金:一昨年

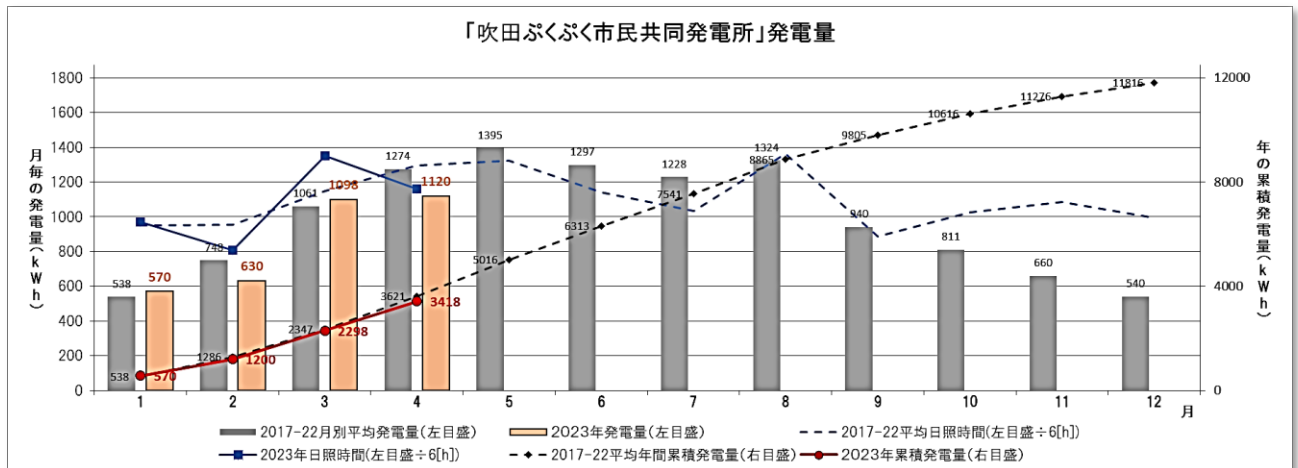
163.58円/m³→昨年199.97円/m³→今年191.38円/m³となっています。以上を2年前=100としてグラフ化すれば下図のようになります。関西では電気料金はあまり上がっていないようです。



2. これからどうなる?

緩和対策は9月使用分まで行われることになっていますが、その後は未定です。延長しない場合は「価格激変」となるため延長されるのですが、現在のように省エネ・再エネ意欲が湧かないような制度で続けるべきかどうかは疑問です。

吹田ぶくぶく市民共同発電所の発電概況は以下の通りです。2月概況:日照時間が対平均値約85%に対して、発電量は約84%でした。3月概況:日照時間が対平均値約118%に対して、発電量は対平均値約104%でした。4月概況:日照時間が対平均値約90%に対して、発電量は対平均値約88%でした。1~4月累計で、対平均値約94%の発電量となっています。



千里第4緑地キンラン受難の歴史

生きもの委員会 平軍二・川畑清美

「レッドリストすいた 2021」で A ランクとしたキンラン、吹田市では千里第4緑地と万博公園でしか確認されていない。その千里第4緑地(高野台地区)のキンランは、人通りから少し入っているものの誰も見ることのできる所にあるため、愛らしい姿に魅せられ盗りたくなる人が出るらしく、3年連続で抜き去られるという受難が続いている。

1. 2021 年キンラン受難の始まり

2021 年は用水路6株、山側に1株と7株確認していたが、4/21 山側の株が無くなった。しかも、盗掘された跡は全く見えないよう、落ち葉や土をかぶせ自然状態に戻されており、盗掘に慣れた確信犯と思われた。

→→

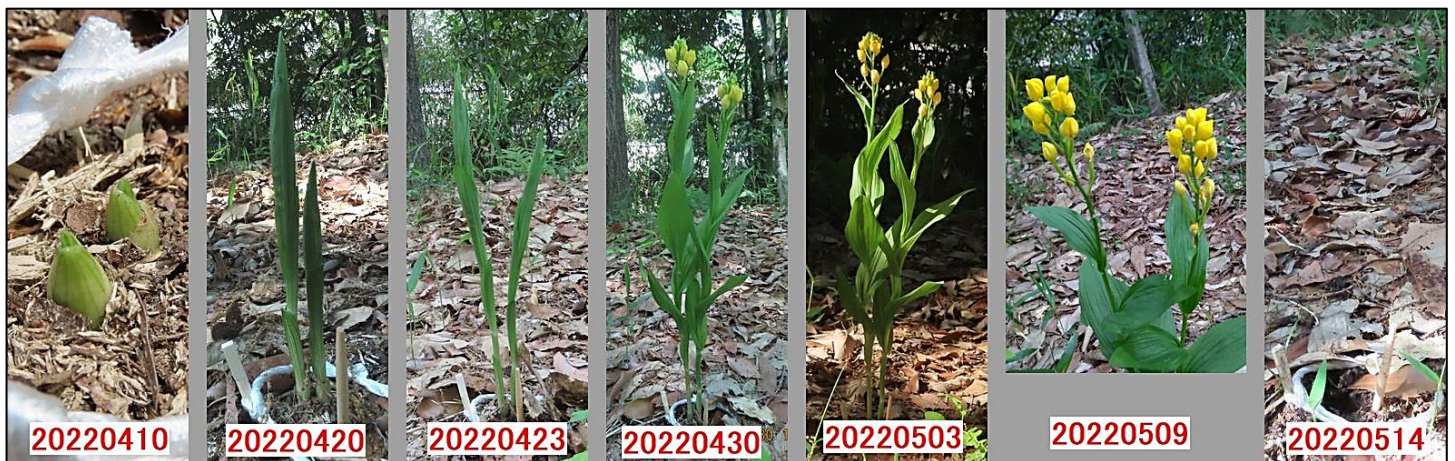
その後には水路側にあった1株も盗掘されたことから「キンランを取らないで」と掲示をした所、残り5株は花が咲き、実を熟し「花の生涯」を全うすることができた。



2. 2022 年キンラン全滅の年

2022 年、昨年盗掘された山側の株は芽生えることなく、完全に消滅したが、用水路側には5株が芽生えた。

←その内うちの1株は、土の中から生まれるときに保護している表皮が地上に出た後、脱ぎ捨てることができなかつたようで、株が成長できず朽ちてしまった。残り4株は、5月に入って花を咲かせたので順調な一生を送ると思っていたが、5/14 には引き抜かれたらしく、もぬけの殻となった。



↑ 2022/5/14 に無くなった2株、芽生え～花への変化 (平)

昨年「キンランを取らないで」と掲示をしたことで、今年は皆様に見守られていると油断していたが、キンランの美しさに惹かれる方が、「つい」持ち帰られたと思われる。

3. 2023 年キンラン8株中の5株盗難

今年 2023 年は川畑清美が、調査中であることがわかるようキンランの芽生えた日(3/22)を表示するなどもあり、昨年より多い 8 株が生育していた。山田西・高野台など近隣住人の善意を信じた、小さな立札のみでは効果がなかつたようで、花が咲き始めた 5/4 に5株(2株+3株)抜き取られた。通常、移植しようと思われている方ならば、2021 年山側株のように、全株(根全体から周りの土まで)掘り取られる



↑ 芽生え～「キンラン 5 株何処へ」表示 20230504 (平)

来年は武田先生や塩田さんからご提案の保護柵を設置し守ることにしたい。

が、花のみが引き抜かれたので、花瓶に活けようとしたのでしょうか。引き抜き時に、来年度の芽(偽球根)が破壊されていなければ、来年は花を楽しめる筈なので、期待したい。

残った3株はそのまま生き続けてほしいとの願いから、「キンラン5株はどこへ」の表示とともに、「ラン科植物はラン菌と共生していることから、家に持ち帰っても生き続けられないこと、ここにあれば多数の方に楽しんでもらえること」をクヌギの幹に表示した。

佐竹台ヒキノカサ・万博公園クゲヌマラン

生きもの委員会 平軍二・尾方義雄

1. 2022年4月1日 イヌノフグリ・ヒキノカサ観察会

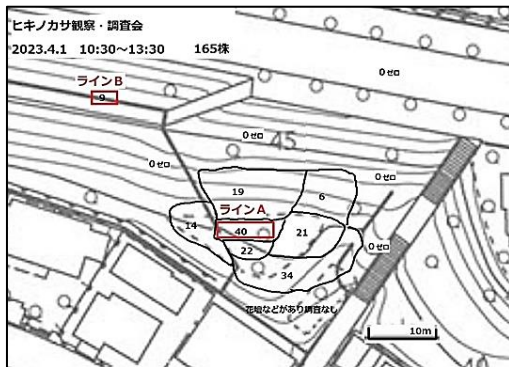
快晴の観察日和、参加者 14 名で、南千里周辺でイヌノフグリ・イヌナズナ・シロイヌナズナ、そして佐竹台で本命のヒキノカサ、更にギンランを観察した。

今年はサクラの開花が例年より 10 日ほど早いので、ヒキノカサも早いと思っており、ヒキノカサ生息数調査を予定していたが、逆に芽生え・花が遅く、全数調査は無理とわかり、尾方義雄が設定した「ライン A」・「ライン B」を中心に調査した。

結果は 165 株(昨年 426 株)にとどまったが、昨年と同じ花の最盛期であれば、ほぼ同数の結果が得られたと思われる。



イヌノフグリ (福井弘毅)



ヒキノカサ調査地(尾方義雄)



ヒキノカサ群生地で全員集合(小田会長)

更に、ギンラン群生地も観察したが、芽生えたばかりの新芽を昨年の一割程度見たにとどまった。芽生えや花の咲く時期は、サクラと同じペースだろうと思っていたが、種により開花時期が異なることを実感した。

2. 万博公園にクゲヌマランの新しい群生地

万博公園のクゲヌマラン群生地は

①樹木が伐採され、ラン菌と共生できなくなった(?)

②陽当りで良く育つ野草の生育に負けること

などから、昨年 80 株ほどが 20 株ほどに生育株が激減している。

今回 5/10 休園日に野鳥調査で入園していて、園内にクゲヌマラン 30 株の新群生地が見つかり、ほっとしている。(20230515 記) クゲヌマランの花(平) →



環境会議の

エコ・クッキング②

生活環境委員会
喜田久美子

さて、シリーズの2回目です。前回では環境会議が「エコ・クッキング」を始めたいきさつと目的、プログラムの概要をご紹介しました。温暖化防止のために「食」を通して行動を変える—これが大きな目的でした。今回は前回のつづきからスタート。プログラムの概要とチェックリストについてです。このシリーズでは、8回(予定)に渡り、環境会議の「エコ・クッキング」について紹介していきます。

●「食」を通して行動を変える (前号からのつづき)

「エコ・クッキング」プログラムでは、保温調理の時間は30分から40分ほど。この間に参加者が、自分の暮らし方を振り返るチェックリストに取り組みます。チェックリストは子ども向けの「くらしのチェックシート」と、おとな向けの「エコライフ度チェック」を用意しています。

最後にはごみ減量コンテストの結果発表。ここまで食材を利用しきったのか、皮って食べられるんだなど、ほかのグループの方法や工夫を聞いて感心したり、くやしがりたり。

さて、いよいよ料理ができあがって、試食。よくできたグループもあれば、ちょっと失敗というグループも。自分たちの作った料理の味や盛り付けを確認しながら楽しくいただきます。

そしていよいよ後片付けです。始めたらきちんと片づけなければなりません。「エコ・クッキング」ならではの食器や食材の残りの始末の方法を実行してみます。学校で実施するときは、菜園やコンポストがある場合はそれを利用することもあ

ります。こうなると食材の残りは「ごみ」ではなく資源となります。

ところで大阪では始末といえば、始めと終わり、物事の帳尻、そろばん勘定が合っていることを表します。この精神はものを大切にすること、使い切ること、ものをよく見て工夫して無駄を省くということ。この考え方は環境負荷を減らすことにも通じると思います。食材への向き合い方もしかり。食材はすべて命。その命をいただいて私たちは生きている。その「食」を育み、また私たちが暮らす環境を大切にしなければ、私たちは生きてはいけません。このことは「食」を通してこのプログラムを組み立てたときから大切な思いとしてきました。

最後にアンケートに記入して、にぎやかに集合写真を撮って終了となります。ここまで約3時間のプログラムですが、受講希望の方の都合によりプログラム内容やメニューなど臨機応変に対応しています。

●暮らし方を見直す

さて、チェックリストですが、前述のとおり2種類あります。

「くらしのチェックシート」は子どもたちの生活に合わせた節電、節水、ごみ減量などを目的としたイラスト入りのもの。チェックボックスが1つのもののほか、後日見直せるように2つついているものもあります。

「エコライフ度チェック」は家庭の省エネルギー、節水・汚濁防止、ごみ減量などを目的とした項目が10ずつ並んでいます。実行している頻度により0、5、10と点数が上がります。親や家族でなく、自分はどうしているのか、チェックを入れながら、今の生活を振り返ることになります。集計してみるとできていないところがはっきり。評価もついていますが、要は気づくことが大事で、気づきがその後の行動につながります。それぞれの項目は、環境への負荷をへらす手段(マニュアル)でも

くらしのチェックシート

名前 _____

★最後の自分の生活を振り返ってみよう。 ★チェックが終わったら、いくつがあるのが教えてみよう。

★やっていないな、たまたまはやっていないな、とびもつたら □に○を。

1. 掃除をするときは電気を止めてのスイッチを消す	5. 子どもはリモコンだけでなまの電機も切る	9. 飲みがけのときは水を流さない	13. 川や池、湖にごみを捨てない	17. 文具品などはリサイクル製品を買う
2. 冷蔵庫を開ける前扉をへらす	6. お風呂は開きかすに入	10. 缶詰は缶蓋に必ず鉛筆の尖を刺す	14. 古い物などにはマイバッグを持ってい	18. リサイクルのためにごみをきちんと分ける
3. 冷蔵庫は20度でいいにする	7. シャワーを使うときは頭しぼりにしない	11. 服などの汚れはふき取るか洗	15. 本を買うときはカーボンオフセットしたもの	19. ペットボトルの飲み物を買うときはリサイクル
4. 洗濯機は20度でいいにする	8. シャンプーはなるべく少な目にする	12. 食べ残しをしない	16. ノートは最後ま	20. 食品は少な目、必要以外は使わない

0点ずつ10点

点

結果はどうだった?

200点~120点
すばらしい! あなたの生活は環境を守る生活です。ひとりでするのほめたい! 家族や友だちにもひろめよう!

110点~60点
まあまあです。あなたの生活は普通です。もうひとつなにか実行してみませんか? 未来はあなた達のものだから!

50点~0点
うーん! がんばれ! あなたの生活は環境を大事にすることがあります。人間もほかの生き物たちもずっと生きていける未来のためにできることを見つけよう。

自分は何ができるか考えてみよう!

私のチャレンジ宣言
こんなことをやります!

NPO法人 すいすい市民環境協会

あります。一つでも多く実行できるようになればいいのです。

項目それぞれは、実行すれば一定の効果が得られると思われ、資源エネルギー庁の省エネデータをもとにして作りました。しかしその削減できるCO₂ 数値は厳密な条件下での実験によるものです。個人の日々変化する生活、条件下では、数値ごとの効果が得られるとはかぎりません。数値

はあくまで目安で、項目ごとの効果を比較して効果的な項目を見つけるには役立つかもしれませんが、できることを実行すること、そして続けることこそが環境への負の影響を減らす有効な方法であると考えています。

この「エコ・クッキング」を始めた 2003 年当時は、項目のどれもが新鮮な気づきでした。日々の暮らしの中の何気ない行動が、環境負荷の軽減

につながることは希望でもありません。しかしチェックリストにある項目だけで、温暖化や環境の諸問題を解決することはできません。ただ市民が問題に気づき、意識を変えることは社会の意識を変えることにもつながるのです。

あれから 20 年、器具が省エネ化したり、レジ袋の有料化が実現したりと社会の変化も起きています。またその時々で、注目される環境問題も変わるため、チェックリストは随時見直しが必要となります。

私たちは変われたでしょうか。社会の温暖化の危機意識は進んだのでしょうか。有効な手段が獲得できたでしょうか。いままた、このチェックリストをチェックを入れながら考えてみたいと思います。

(次号へつづく)



エコライフ度チェック



各チェック項目について、あてはまるところに○印をつけましょう。
上から下まで○印をつけた点数を合計したものが、あなたのエコライフ度です。
合計したら、下段を見てください。あなたのライフスタイルはどれ？

よくできている **10点** まあまあできている **5点** できていない **0点**

★該当しない項目（クーラーを持たない 自動 OFF 機能がついているなど）は 10 点です。

省エネルギーチェック			
10	5	0	部屋を出るときは照明器具やテレビなどのスイッチを消す
10	5	0	冷蔵庫の管理を適切にする(ドアの開閉回数、内容物の量、温度設定)
10	5	0	冷房は28℃、暖房は20℃に室温を設定する
10	5	0	クーラー使用時は扇風機を併用する
10	5	0	エアコンのフィルターはこまめに掃除する
10	5	0	電灯をLEDなどに切り替える
10	5	0	住宅の保温、断熱化を行う(カーテンやすだれの利用、二重窓など)
10	5	0	風呂は家族が続いて入る
10	5	0	使わない時はガス給湯器の電源を切る
10	5	0	建物の多少の昇り降りにはエレベーターを使わず階段を使う
点		合計	

節水・汚濁防止チェック			
10	5	0	洗濯には石けんを使用し、合成洗剤を使わない
10	5	0	洗濯の洗浄剤は適量を守り、使いすぎない
10	5	0	お皿の油污れは、ボロ布などで拭いたうで洗う
10	5	0	食器洗い時、水を流しっぱなしにしない
10	5	0	米のとぎ汁や雨水等を有効利用する
10	5	0	歯磨きや洗顔中は水を出しっぱなしにしない
10	5	0	入浴時シャワーを出しっぱなしにしない
10	5	0	風呂の残り湯は洗濯や掃除や打ち水に利用する
10	5	0	殺虫剤を使いすぎない
10	5	0	化学薬品(殺菌剤・芳香剤・塩素系漂白剤など)を使いすぎない
点		合計	

ごみ減量チェック			
10	5	0	買い物には買い物袋を持参する
10	5	0	不要な物を買わないように計画的に買い物をする
10	5	0	リユースびん入りの飲料、調味料などを購入する
10	5	0	外出時はペットボトルの飲料を買わずに、水筒を持参する
10	5	0	再生紙使用のものやリサイクル品を購入する
10	5	0	料理は作りすぎず、食材は使い切る
10	5	0	食品の保存は蓋付き容器に入れて、ラップの使用を減らす
10	5	0	食油は使い切って、廃油はなるべく出さない
10	5	0	生ごみは水分を切る、または堆肥化する
10	5	0	家具や電化製品は修繕をして長く使う
点		合計	

あなたのライフスタイルは

300点~240点
あなたは・・・環境に配慮した生活をされています。これからこのライフスタイルを続けてね！

235点~150点
あなたは・・・もう少しで環境に配慮した生活スタイルに。できそうなことをもう一つ二つ試みてみませんか？

145点~0点
あなたは・・・資源浪費型？できそうなことを一つみつけてみませんか？環境に配慮した生活が見えてくるはず・・・。

まちなみ委員会ニュース

景観探訪②<報告> ～再開発が進む北千里～

まちなみ委員会 金指 弘

5月8日(月)参加者6名で北千里駅周辺地区の景観探訪を実施しました。まちなかりビング北千里の施設見学では児童センターの太田館長に案内いただき新しい施設のコンセプトがよく理解できました。また、景観探訪ポイントでは、参加者同士で意見交換する時間を取り充実した景観探訪になりました。

●今回の景観探訪ポイント

再開発が進んでいる北千里駅周辺地区とした。

<立ち寄りポイント>

①北千里地区センター

地権者による再開発対象地区

②まちなかりビング北千里

昨年11月22日にオープン

再生モデルとなる複合施設

③青山台フェニックス遊園からの眺め

国立循環器病研究センター跡地を眺望

④展望台(豊中市:千里中央公園)

老朽化した展望台の現状を確認

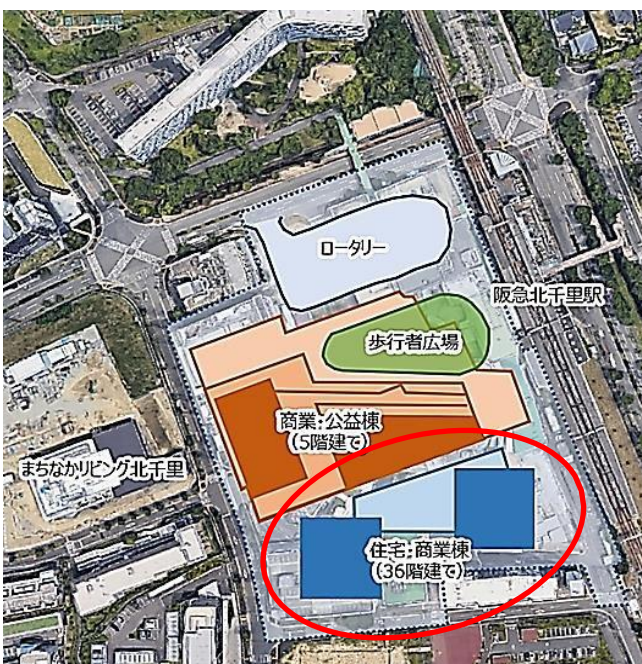
①北千里地区センター

北千里地区センターは開業から50年以上が経過し、施設の老朽化が進んでおり、地権者らでつくる北千里駅前地区市街地再開発協議会が組合施行の再開発で再生させる計画を検討してきました。

吹田市は2022年10月31日に(仮称)北千里駅前地区第一種市街地再開発事業環境影響評価提案書を公表しました。それには、駅前広場の南側に36階建てのツインタワービル建設計画が含まれていました。(計画段階で決定ではない)

吹田市ホームページより

>北千里駅前の再整備>環境影響評価について



北千里地区ニュータウンの歴史

ニュータウンとしての北千里地区への入居は1964年に古江台、藤白台から始まり、1965年には青山台、1966年には豊中市の新千里北町、新千里東町の入居が開始されました。また、1966年は天皇后両陛下の視察のための展望台が完成した年でもありました。

ニュータウンへの入居が進むのに伴い、1967年には北千里駅まで阪急が延伸、千里北地区センターが開設、翌年には大阪大学の吹田キャンパスへの移転が始まり、1970年Expo'70(吹田万博)が吹田市で開催するのを機に、新御堂筋、大阪中央環状線などのインフラが整備されました。

千里ニュータウンは「日本最初のニュータウン」として注目された一方、少子・高齢化や老朽化など、多くの問題にもいち早く直面し、再生への取り組みもいち早く始まっています。

部分的なリニューアルはたえず行われてきましたが、地区センターの活性化などの必要性が本格化したのは1990年代から。

2007年には、吹田市、豊中市、大阪府、(独)都市再生機構、大阪府住宅供給公社、(財)大阪府タウン管理財団が連携し「千里ニュータウン再生指針」を策定。ニュータウンらしい開放感を生かしながら立地の良さを生かして新しい住民を呼び込むための道筋がつけられました。



②まちなかりビング北千里

千里ニュータウン再生の一つのモデルとして北千里小学校跡地複合施設整備が行われ、地域の児童センター、公民館、図書館の3つの機能を一体化した滞在型施設「まちなかりビング北千里」が昨年11月22日にオープンしました。



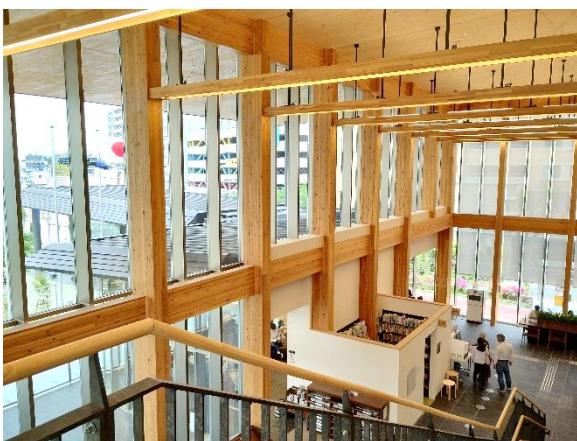
まちなかりビング北千里（外観）



北千里図書館（夜8時迄開館・蔵書も豊富）



北千里児童センター（遊具や設備が充実）



北千里地区公民館に通じる大階段の上から1階を見た景色は、「木の香り漂う空間」と言える、居心地の良いづくりの施設でした。



③青山台フェニックス遊園からの眺め

青山台小学校西の斜面にある110段の階段（高低差約20m）を登ると、すぐ近くに青山台フェニックス遊園があります。千里ニュータウンで標高が一番高い遊園（99m）で、開発中の国立循環器病研究センター跡地を眺望できるところです。



（左写真）
2014年3月撮影

国立循環器病研究センターが見えた頃の写真です。（9年前）

「吹田の古木・大木Ⅲ」冊子の表紙絵と同じアングル



現在、開発が進む国立循環器病研究センター跡地を眺望
循環器病研究センターの背後にあった
「小野原配水池給水塔」が見えました。

④展望台（豊中市：千里中央公園）

千里さくら通り（緑豊かな青山台外周）を歩いて千里中央公園の展望台に向かいました。

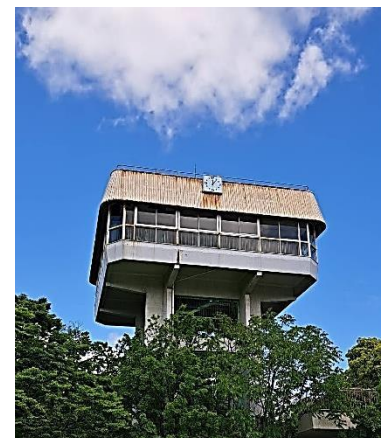


桜の咲く時期が過ぎっており「緑のトンネル」でした

千里八景：千里中央筋の桜並木

【展望台】

以前より耐震が弱いことが指摘されていたところに2018年6月の大阪北部地震で傷みが激しくなり、以来立入りが禁止されています。しかし、時計は正確でした。



千里八景：新都市俯瞰（千里中央公園）

吹田ヒメボタルの会 ～光ってこそホタル～

吹田ヒメボタルの会 塩田 敏治

吹田ヒメボタルの会について

「吹田ヒメボタルの会」は、1998年「ヒメボタル」が生息する「千里第4緑地」の近隣の方々によって設立された「西山田ヒメボタルの会」と「吹田自然観察会」、及び「すいた市民環境会議」の3者によって、吹田市全域に棲息する「ヒメボタル」の保護を目的に発足しましたが、後に、最も多く「ヒメボタル」が棲息する「千里第4緑地」の保護に集中することになって、今に至っています。

主な活動は、生息状況を知るための「発光数調査」で、発光が始まる5月1日から発光が終了する6月初旬の頃までの「発光数の計測活動」で、一夜も欠けることなく実施しています。発光数の計測は、発光数の多寡によって生息数を推し量る資料でしかありませんが、「ルートセンサス法」による計測で、この方法に勝る術は他にありません。

2011年4月11日付で、ヒメボタルの生息地である「千里第4緑地」と、そこに棲息する「ヒメボタル」が吹田市の「文化財台帳」に登録されて、天然記念物になりましたが、発光数の計測が登記に至る審査に役立ったとのことでした。

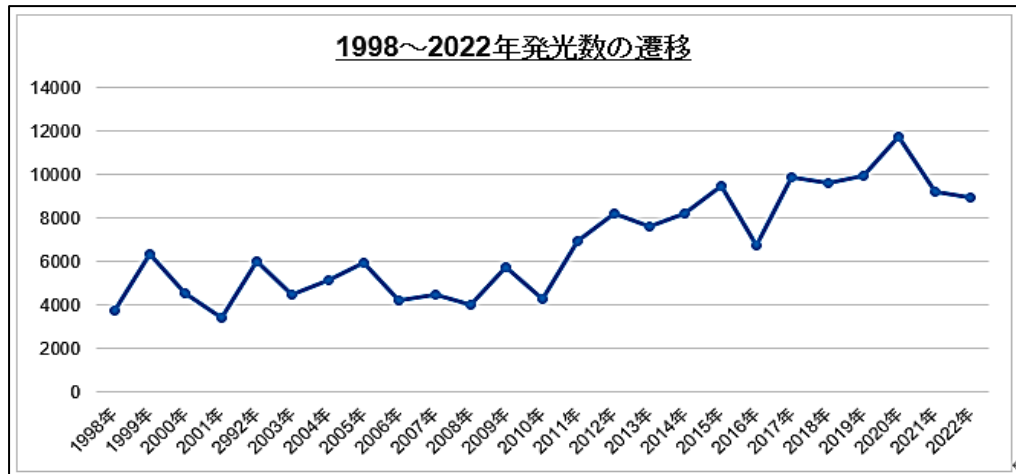


(上記写真) 筆者
「大阪府みどりの功労者表彰」
令和5年度の功労者として受賞
●表彰区分：自然環境の保全
ヒメボタルの保全活動
及び緑地の植生管理活動

発光調査の記録：グラフ「1998年～2022年発光数の遷移」について

グラフは発光数の調査を開始した1998年から2022年までの「発光数の推移」を表したものです。1998年から2011年までの発光数は4,000から7,000の間で推移していますが、2012年から2022年にかけては8,000から12,000の間で、右肩上がりに推移しています。発光数の増加は生息数の増加と云えますが、その原因は千里第4緑地の「植生管理」が功を奏して、ヒメボタルの生息数が増加したものと思われます。

千里ニュータウンの開発時に設置された「千里第4緑地」の植生管理は、設置後、放置されて多様な植生の雑木林が衰退して竹林化が進み、植生の多様性が失われていましたが、2004年から開始した植生管理によって多様性が復活し、ヒメボタルの幼虫の生息環境が改善されて発光数の増加になったものと思われます。



ヒメボタルの会の今後について

「ヒメボタル」の「メス」は飛べないことから、生息環境の変遷に対応する力が弱いと考えられ、生息する自然環境の維持が重要であると云えますが、環境を維持するには、見ることも必要です。また、「百聞は一見に如かず」と云いますが、見るのが大切で、発光数の計測は、ヒメボタルの「生息状況」を観ることでもあります。

今年も、これまで同様「発光数調査」を継続し、次世代にヒメボタルの保護活動を残し伝えることを考慮しなければならないと思っています。

前回、知床 100 m²運動の話をしました。今回は運動地でのボランティア活動をご紹介します。

対象の土地を買い取った今は開発跡地を森(原生林)に育てている最中です。その作業をボランティアでかかわってもらい、放棄された土地から原生林に戻す一端を担うことで知床を、知床 100 m²運動を知ってもらうのです。

斜里町のホームページで募集しています。

- 1) 森づくりボランティア…週末に日帰りで参加するボランティア
- 2) 森づくりワークキャンプ…数日間の合宿形式で参加するボランティア
- 3) しれとこ森の集い(植樹祭のタイトル)…植樹祭はボランティアの一種と考えます

森づくりボランティアは日帰りですから近くの大学生や高校生も多いようです。数日間の合宿になると遠く関西からも参加する人がいます。これはリタイア組が多いように思われます。また近年、企業が資金や知識を支援して職員がかかわることをも支援している場合もあります。特に大阪に本社のある、ダイキン工業は 10 年以上前から数人単位でボランティアに参加する期間を有給休暇になる仕組みをとっています。大自然の中で体を動かすボランティアはとても人気があるようです。



山取りをした苗をシカ柵の中で 3~5 年育てます



左) 自然に発芽した苗を採取します



右) 採取した苗を車まで運び出します。

町から委託されて直接ボランティアを受け入れ、指導したりする知床財団では「ボランティアの心得」を示しています。関西でも里山管理のボランティアをする時など同様と思われませんが、集団で動くときの基本と思われれます。

斜里町ではほかに「学校・企業向けプログラム」があります。

運動の趣旨に賛同していただける学校や企業、団体などの受け入れを行っています。それぞれの季節や人数に応じて、運動地を歩くツアーや森づくりに触れるプログラムなどで、小学生から社会人まで、多くの方に 100 m²運動を知り、理解してもらう企画です。

一度、知床の斜里町を訪れてみませんか。

ボランティア活動の心得

- 知床の環境を理解し、無理な行動を取らないでください。
 - 自ら事故防止に努めてください。
 - 人との和を大切にしてください。
 - 目的を明確にしてください。
- ※ここでのボランティア活動は、知床の自然を支える活動であり「観光」ではありません。この活動に参加するボランティアの皆さんは、知床の自然環境の保全を担う一員としての意識をもって行動してください。

写真は斜里町から、心得は知床財団からの提供です

2023 年度(第 25 回) 通常総会 案内

日 時 2023 年 6 月 17 日(土) 15 時 30 分～16 時 30 分

場 所 千里山コミュニティセンター 会議室 1. 2

< 議 案 >

- | | |
|-------|--------------|
| 1 号議案 | 2022 年度事業報告 |
| 2 号議案 | 2022 年度活動計算 |
| 3 号議案 | 2023 年度事業計画 |
| 4 号議案 | 2023 年度活動予算 |
| 5 号議案 | 理事・監事の選任について |

欠席の正会員は、同封はがきの「議決権行使書」または「委任状」をご提出ください

6 月 14 日(水) 必着でお願いします

☆問合せ先:事務局 中村小夜子 TEL 090-8375-0647 FAX 06-6386-9491

～～ 寄付のお礼 ～～

会員会計 小田信子

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 5 月 10 日の間に多くの方々から **467,520 円**のご寄付を頂戴いたしました。心からお礼を申し上げます。今年度もご支援をお願いいたします。

岡本智子 小田忠文 西川整子 奥田倫子 中井桂子 平田敏 村井弘二 川畑清美
伊藤昌一 瀬屋好治 塩谷和久 富淑子 金子誠一 武田啓子 武田義明 青木タミコ
木下嘉清 平軍二 上田万吉 茶園征也 有川佳代子 岩溪恭子 李道子 下村敬三
中野直衛 大橋文江 北川實 立木靖子 後藤紘海 越智清光 上村和功
ドリーマーぷくぷく (順不同)

以上 31 名と団体 1 件でした。ありがとうございました。

～～ 2023 年度会費振込のお願い ～～

- ・同封の振込用紙で振込をお願いします。
 - ・封筒の宛名ラベル(右)に記載の〇〇年度分までの会費が納入済みです。(21 年度の方は 2 年分お願いします)
 - ・できれば寄付も合わせてお願いします。
- 尚、振込手数料の都合上複数年度の振り込みも受付けます。
但し、定款で振り込まれたお金の返金はできませんのでご了承ください。途中で退会なされた場合はご寄付として扱います。

〒564-0032

吹田市内本町

〇丁目××一△

吹 田 太 郎 様

正会員 22 年度

「ヤマサギソウ観察会」開催 吹田市の自然は「草原にあり」を実感できるコースです。

丸3年ぶりに北千里春の野草観察会です。紫色のじゅうたん「ウツボグサ」を観察しながら歩くと、「レッドリストすいた2021」のホットスポット「ヤマサギソウ」生育地につきます。

日時 2023 年 6 月 7 日(水) 9:00～12:30

集合 9:00 阪急北千里駅改札口前

解散 12:30 頃 阪急北千里駅付近の予定

参加費 会員 200 円、非会員 300 円

申込 g-hira@nifty.com、 ☎090-6901-1425(平軍二・尾方義雄)